

新規会員登録の皆様へ

特定非営利活動法人（NPO）
東京マスターズ陸上競技連盟
会長 生方 征夫

マスターズの概要・目的と活動状況及び登録方法について

国際陸連（JAAF）競技規則第141条で、35歳以上の競技者を「マスターズ」と呼んでいます。日本でも同様に「マスターズ」と呼び（ただし日本では平成26年度より18歳以上）、次のように組織化されています。

- ・公益社団法人 日本マスターズ陸上競技連合（1団体）
- ・地域マスターズ陸上競技連盟（8ブロック）
- ・都道府県マスターズ陸上競技連盟（47都道府県）

日本マスターズは昭和55年（1980年）4月、和歌山県に誕生し、今年で42年目になります。

東京も昭和55年（1980年）9月、代表に故吉岡隆徳氏を、会長に故永井國太郎氏として「東京マスターズ陸上競技クラブ（現在、連盟）」を創立し、今年で42年目を迎えます。また、平成14年（2002年）6月25日、特定非営利活動法人（NPO法人）を設立し、都道府県マスターズでは全国初の公益法人となりました。

本連盟は「地域に陸上競技を普及奨励し、人々が陸上競技を楽しみながら健康を保持し、若さを保ち、未永く社会に貢献すること」を目的に、主に会員のための陸上競技大会の主催、他の団体が行う陸上競技大会への参加及び協力、陸上競技に関する情報の提供等を行っています。

「マスターズ」という言葉を聞くと「現役を引退された方の団体」とか「ご年配の方の団体」のように思われる方も多いと思いますがそうではありません。陸上競技を愛する方、陸上競技を始めたい方、陸上競技に興味がある方、老若男女を問わず、気軽に参加できる団体です。ピリッと張り詰めた瞬間と和やかな雰囲気が共存する競技会を、選手と競技役員と一緒に作り上げ盛り上げていく競技会を企画・運営しています。

*活動状況

令和5年度の登録会員は744名、令和6年度は5つの陸上競技大会と2つのロードレース及びマラソン大会を予定しています。

*競技会について

競技は5歳刻みで競技力を競っています（24歳以下は1本で）。例えば、M25は25歳～29歳、M30は30歳～34歳と区分され、100歳以上まであり、その年代の中で競技を行い順位を決定します。マスターズ会員は、全国大会はもちろん、他の道府県マスターズ主催の大会にも出場することができます。

*登録方法

マスターズが主催する競技大会や行事に参加するためには、会員登録が必要となります。登録方法は下記の2通りのやり方があります。

登録料は、入会金5,000円（初回のみ）、年会費9,600円[web登録申請(システム使用料300円含む)]または9,500円[郵便局払込取扱票での登録申請（Web入力手数料200円含む）]です。内、1,500円は日本マスターズに、4,300円を日本陸連及び東京陸協に納入いたします。他の団体で日本陸連登録をされている方は、9,600円または9,500円から4,300円を引いた5,300円[web登録申請(システム使用料300円含む)]または5,200円[郵便局払込取扱票での登録申請（Web入力手数料200円含む）]を納入してください。郵便局払込取扱票申請の場合は別途「振込手数料」がかかりますのでご注意ください。

- 登録方法：①ウェブサイトからの入会登録（Web登録申請）
②払込取扱票による入会登録（郵便局払込取扱票での登録申請）
※別紙「東京マスターズ登録申し込みの手順」をご参照ください。
- 登録期限：随時 ※必ず大会参加申込の前に行ってください。

口座番号 00150-8-177406 加入者名 NPO法人東京マスターズ陸上競技連盟

- お問合せ

〒192-0083 東京都八王子市旭町11-8 アクセスビル909
NPO法人東京マスターズ陸上競技連盟 TEL/FAX 042-656-7575
E-mail: tokyomas@aurora.ocn.ne.jp